

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和3年度 要求額 (千円)	令和3年度 最終査定額 (千円)	頁
都市計画部	都市計画課	都市政策推進事業	11,948	11,948	1
都市計画部	都市景観室	良好な景観の形成(屋外広告物関連事業)	6,426	6,426	2
都市計画部	都市景観室	良好な景観の形成(景観形成事業)	2,024	2,024	3
都市計画部	都市景観室	まちなみ再生事業	21,329	18,129	4
都市計画部	都市景観室	公共施設等サイン管理	3,482	3,482	5
交通部	交通政策課	路面電車活性化事業	54,110	54,110	6
交通部	交通政策課	公共交通利用促進事業(交通政策課)	93,550	93,550	7
交通部	交通政策課	泉北高速鉄道通学費負担軽減事業	29,734	29,734	8
交通部	公共交通課	バス運行事業	237,564	237,564	9
交通部	公共交通課	公共交通利用促進事業(公共交通課)	457,559	457,559	10
交通部	公共交通課	交通バリアフリー化整備促進事業	87,679	87,679	11
都市整備部	都市整備推進課	密集住宅市街地整備事業(新湊地区)	107,812	107,812	12
都市整備部	高規格堤防推進室	大和川左岸(三宝)土地区画整理事業	3,225,392	3,225,392	13
住宅部	住宅まちづくり課	住宅専門家相談事業	634	634	14
住宅部	住宅まちづくり課	堺市民間分譲マンション建替え促進事業	3,000	3,000	15
住宅部	住宅まちづくり課	泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト補助事業	46,578	46,578	16
住宅部	住宅まちづくり課	小阪住宅建替事業	393	393	17
住宅部	住宅まちづくり課	万崎住宅建替事業	1,468,943	1,468,943	18
住宅部	住宅まちづくり課	北清水住宅建替事業	790	790	19
住宅部	住宅まちづくり課	石津鉄筋住宅リノベーション(総合改善)事業	396,650	396,650	20
住宅部	住宅まちづくり課	大浜高層住宅建替事業	420,701	420,701	21

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和3年度 要求額 (千円)	令和3年度 最終査定額 (千円)	頁
住宅部	住宅管理課	転用敷地処分事業	20,181	20,181	22
住宅部	住宅管理課	市営住宅維持管理	526,482	526,248	23
住宅部	住宅管理課	市営住宅既設改善	155,100	155,100	24
住宅部	住宅改良課	改良住宅維持管理	478,327	478,093	25
住宅部	大仙西地区整備室	協和町・大仙西町住宅建替事業	1,242,671	1,242,671	26
開発調整部	建築防災推進課	建築物吹付けアスベストの調査・除去 工事支援事業	2,000	2,000	27
開発調整部	建築防災推進課	住宅・建築物耐震・防火等改修促進事 業	313,829	313,829	28
開発調整部	建築防災推進課	がけ地近接住宅除却・移転推進事業	5,185	5,185	29
都市再生部	都心まちづくり課	都心活性化推進事業	60,540	60,540	30
都市再生部	都心まちづくり課	都心整備推進事業	126,467	124,847	31
都市再生部	臨海整備課	臨海部整備推進事業管理経費	28,272	28,272	32
都市再生部	臨海整備課	臨海部整備推進事業	11,196	11,196	33
都市再生部	臨海整備課	環濠都市堺の再生事業	8,223	3,223	34

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
4-(3)

局・課名： 建築都市局 都市計画課

事業名	都市政策推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
					11,960	13,800	11,948
事業概要	<p>【目的】 高齢化の進行や人口減少社会の到来、脱炭素化の推進、市街地の防災性向上に対する関心の高まり、歴史・文化資源を活かした都市魅力の向上など、都市を取り巻く社会環境の変化・ニーズに対応した持続可能な都市構造の形成を進めることを目的とする。</p> <p>【内容】 平成10年に策定(美原町との合併や政令指定都市への移行などを背景に平成24年に見直し)し、都市計画の基本的な方針としての役割を果たしてきた堺市都市計画マスタープランについて、これまで積み重ねてきた都市整備の成果を継承するとともに、時代の変化や本市の状況の変化を踏まえた改定を進める。 併せて、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティの形成、持続可能な都市の形成を推進するため、平成26年に施行された「都市再生特別措置法等の一部を改正する法律」に基づく、立地適正化計画を策定するための検討を行う。</p> <p>【今年度要求のポイント】 来年度改定予定の都市計画マスタープランについて、素案の取りまとめ及び公表用資料の作成を行う。併せて改定都市計画マスタープランに基づき、集約型都市構造の形成を進めていくため、立地適正化計画の策定に向けて検討を進める。来年度においては、都市マスと整合を図りながら、居住誘導区域や都市機能誘導区域の設定など立地適正化計画素案の作成を進める。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
			R ~ R	0			
		主な要求内容			(単位:千円)		
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
		公表資料作成等支援業務	4,800	4,000	都市計画マスタープランの改定		
		立地適正化計画検討支援業務	9,000	7,150	計画策定にかかる検討支援		
		公表資料印刷		798	堺GD2040、都市計画マスタープラン		
		合計	13,800	11,948			
		スケジュール(経過及び今後展開)					
		【経過(～2年度)】 都市計画マスタープラン改定にかかる検討		【3年度】 ・都市計画マスタープラン改定(予定) ・立地適正化計画策定にかかる検討		【今後予定(4年度～)】 ・立地適正化計画にかかる検討 ・立地適正化計画策定	
その他 特記事項							
関連事業: 市長公室 堺市マスタープラン推進事業							

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
1-(1)

局・課名： 建築都市局 都市景観室

事業名	良好な景観の形成(屋外広告物関連事業)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			10,015	6,210	6,426	
<p>【目的】</p> <p>良好な景観形成及び風致の維持、並びに公衆に対する危害の防止を目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>屋外広告物法及び堺市屋外広告物条例等に基づく許可制度により、安全でかつ景観に配慮した秩序ある屋外広告物の掲出を促進し、良好な景観を実現する。</p> <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○屋外広告物の許可に係る事務 ○屋外広告物の登録ならびに特例届出等に係る事務 ○屋外広告物の適切な掲出に係る周知・指導・啓発 ○堺市路上違反簡易広告物除却活動員制度の実施 ○百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の適正化 <ul style="list-style-type: none"> ・周知・啓発・指導 ・補助金制度による適正化の促進 <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>百舌鳥古墳群の周辺環境を保全するため、周知・啓発に取り組むとともに、来年度が適正化補助金制度の最終年度となっていることから、制度の活用を促し既存不適格広告物の適正化を図る。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目		2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	委託業務		200	100	屋外広告物許可区域図修正業務等	
	補助金		4,700	5,000	屋外広告物適正化促進事業補助金	
	その他		1,310	1,326	屋外広告物講習会開催等	
	合計		6,210	6,426		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】	
<ul style="list-style-type: none"> ○百舌鳥古墳群周辺地域の許可申請手続等の周知・啓発・指導 ○百舌鳥古墳群周辺地域の適正化に向けた補助金制度の運用 		<ul style="list-style-type: none"> ○百舌鳥古墳群周辺地域の適正化に向けた補助金制度の運用 		<ul style="list-style-type: none"> ○百舌鳥古墳群周辺地域を中心とした市域全域の適正化に向けた啓発 		
その他 特記事項						
関連事業：						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
1-(1)

局・課名 : 建築都市局・都市景観室

事業名	良好な景観の形成(景観形成事業)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			1,427	1,189	2,024	
<p>【目的】</p> <p>本市固有の資産を活かし、良好な景観形成を進めることにより、都市の個性づくりや魅力向上を図り、まちなみの美しさに対する市民並びに来訪者の満足度を高めることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>堺市景観計画及び堺市景観条例に基づき、大規模建築物等の景観誘導、重点景観形成地域における景観形成、住民主体の景観形成など、総合的な景観施策の展開と実効性のある景観誘導を進め、都市の個性創出や魅力向上に向け、持続的に良好な景観形成を図る。</p> <p>重点景観形成地域である百舌鳥古墳群周辺地域においては、百舌鳥古墳群のある都市に相応しい良好な景観形成を図る。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>市域全域での良好な景観形成を図るため、景観法に基づく大規模建築物等の届出制度を実施し、百舌鳥古墳群周辺地域ではより一層きめ細やかに景観誘導するため景観地区認定制度を実施している。令和3年度においても当制度による協議を充実したものとするため、景観アドバイザー会議を実施する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 R ~ R</p>	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	届出・認定制度関連	1,189	1,341	景観アドバイザー報酬等		
	景観賞関連	0	305	景観賞選考委員報酬等		
	景観審議会関連	0	378	景観審議会委員報酬等		
	合計	1,189	2,024			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	<p>【経過(～2年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観賞の実施(隔年) 		<p>【3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観賞の実施(隔年) 		<p>【今後予定(4年度～)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 	
	その他 特記事項					
<p>関連事業: 建築都市局 良好な景観の形成(屋外広告物関連事業) 建築都市局 まちなみ再生事業</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
1-(2)

局・課名 : 建築都市局・都市景観室

事業名	まちなみ再生事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			11,242	22,305	21,329	
<p>【目的】</p> <p>環濠エリアには、山口家住宅や南宗寺などの歴史的建築物が広く分布している。 なかでも数多くの歴史的建築物が残る北部地区において、歴史・文化資源を活かしたまちなみを再生し、堺の魅力を向上させることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>堺市景観計画及び堺市歴史的風致維持向上計画のもと“歴史的なまちなみ再生”に向けて、国の「街なみ環境整備事業」を活用し、町家の外観修景や道路の美装化、無電柱化等に向けた取り組みにより、まちなみの再生を図る。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>環濠エリア北部地区において、まちなみ修景補助制度の外観修景に併せた内部改修の経費を補助対象に拡充することにより、GD2040による環濠エリアの新たな魅力創出を促進させる。また、「堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会」が行うまちなみ再生に資する活動の支援を行う。 今後の更なる事業推進に向け、道路の美装化、無電柱化に向けた取り組みを行う。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	R ~ R					
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	協議会活動支援	500	500	協議会活動補助		
	建物修景等補助	16,600	20,200	修景整備補助、内部改修補助		
	調査検討支援	5,000	0			
	道路の無電柱化に関する調査	0	500	道路の試掘等調査		
	その他	205	129	需用費等		
	合計	22,305	21,329			
スケジュール(経過及び今後展開)						
<p>【経過(～2年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街なみ環境整備事業方針及び事業計画の策定、町なみ再生協議会設立(H26年度) ・協議会活動支援(H26年度～) ・まちなみガイドライン策定(H27年度) ・修景補助制度の運用(H27年度～) 		<p>【3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修景補助制度の運用 ・協議会活動支援 ・町家利活用の方策検討 ・美装化、無電柱化に向けた取り組み 		<p>【今後予定(4年度～)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修景補助制度の運用 ・協議会活動支援 ・町家利活用の方策検討 ・美装化、無電柱化に向けた取り組み 		
その他 特記事項						
<p>関連事業: 建築都市局 良好な景観の形成(景観形成事業) : 文化観光局 町家活用推進事業</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
1-(3) ・ 4-(3) ・

局・課名 : 建築都市局 都市景観室

事業名	公共施設等サイン管理	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			1,652	2,949	3,482	
<p>【目的】</p> <p>公共施設案内サインを適切に整備し管理することにより、市内公共施設への円滑な誘導を行い、市民生活の利便性の向上を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>○公共施設案内サイン維持管理計画に基づき、サインの適切な点検・修繕を行う。</p> <p>概要 ○公共施設案内サイン整備計画に基づき、経年劣化への対応に合わせて表示内容や4か国語標記等の新たな仕様への修正を行う。(重点整備)</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>平成25～28年度を中心に重点整備を行ったサインを適切に維持管理するために、定期的な点検を計画・実施し、必要に応じて修繕等を行う。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	サイン修繕業務(維持管理)	2,208	2,950	維持管理計画に基づく修繕等		
	サイン修繕業務(緊急対応)	723	480	事故対応等の緊急委託費		
	その他	18	52	消耗品等		
	合計		2,949	3,482		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】 ○点検・修繕等の維持管理を実施		【3年度】 ○点検・修繕等の維持管理を実施		【今後予定(4年度～)】 ○重点整備ならびに、点検・修繕等の維持管理を実施	
その他 特記事項						
関連事業: 建築都市局 良好な景観の形成(屋外広告物関連事業)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

4-(3)・5-(2)

局・課名： 建築都市局 交通政策課

事業名	路面電車活性化事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額						
			309,178	192,433	54,110						
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)						
	阪堺線は、長年市民に親しまれてきた公共交通機関であり、重要な市民の足となっている。都市の魅力向上、活性化とも連携しながら、阪堺線の再生・活性化を図ることを目的とする。		R ~ R								
	【内容】	主な要求内容 (単位:千円)									
	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助【国との協調補助】 老朽化対策のための軌道施設改修補助(マクラギ更换等) ・路面電車施設高度化補助【国との協調補助】 低床式車両の導入等 ・阪堺線存続支援策の検証等 	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等						
		路面電車利用促進補助	73,000	0	利用者拡大策への支援						
		路面電車再生対策補助	27,000	0	施設の保安・保守						
		路面電車施設高度化補助	0	0	低床式車両の導入						
		鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助	91,333	45,000	軌道施設改修等						
		その他	1,100	9,110	阪堺線存続支援策の検証等						
		合計	192,433	54,110							
【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)										
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は老朽化対策として長年の懸案事項であった国道26号と交差する宿院交差点の軌道施設改修(国との協調補助)を含む費用を要求する 	【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】								
	<ul style="list-style-type: none"> ・支援開始(平成22年度) ・支援策の実施(低床式車両導入、停留場新設、停留場改修、軌道改修等) ・阪堺線活性化推進懇話会での検証、支援策中間検証等 	<ul style="list-style-type: none"> ・軌道改修への支援等 ・阪堺線存続支援策の検証等 	<ul style="list-style-type: none"> ・軌道改修への支援等 ・阪堺線存続支援策の検証等 								
	その他 特記事項										
	関連事業： <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 33%;">建築都市局</td> <td style="width: 33%;">建築都市局</td> <td style="width: 33%;">総合交通体系調査(交通政策課)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共交通利用促進事業(交通政策課)</td> </tr> </table>					建築都市局	建築都市局	総合交通体系調査(交通政策課)			公共交通利用促進事業(交通政策課)
建築都市局	建築都市局	総合交通体系調査(交通政策課)									
		公共交通利用促進事業(交通政策課)									

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(4)・5-(2)

局・課名： 建築都市局 交通政策課

事業名	公共交通利用促進事業(交通政策課)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額		
					23,349	64,689	93,550
事業概要	<p>【目的】 ・阪堺電車の利用促進を図るため、おでかけ応援制度やゾーンチケット事業を実施する。 ・高齢者の社会参加を支援し、及び高齢者による公共交通機関の利用を促進し、もって高齢者の福祉の増進並びに公共交通の維持及び活性化を図ることを目的として、満65歳以上の市民を対象に、1乗車100円で指定の公共交通機関を利用できるおでかけ応援カード(ICカード)を発行する。</p> <p>【内容】 ・阪堺電車へのおでかけ応援制度及びゾーンチケット事業の実施。 ・満65歳以上の市民を対象に、1乗車100円で指定の公共交通機関を利用できるおでかけ応援ICカードを発行する。 (参考) おでかけ応援カード保有者数 約16.1万枚(R2.3月末時点) おでかけ応援カード年間利用件数 約618万件(R1年度実績)</p> <p>【今年度要求のポイント】 ・支援完了後も公共交通機関の維持・活性化のため、市内の他の公共交通事業者(南海バス、近鉄バス)と同様の利用促進策等が必要となることから、阪堺電車に対しておでかけ応援制度やゾーンチケットを実施する。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
			～				
		主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
		阪堺電車おでかけ応援事業等負担金	42,000	71,000	阪堺電車おでかけ応援事業等負担金		
		ICカード発行	13,242	13,242			
		システム管理・申請書発行・産業廃棄物処理	2,929	2,740			
		通信運搬費	5,891	5,891			
		その他	627	677			
		合計	64,689	93,550			
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～2年度)】 ・阪堺電車おでかけ応援事業等の実施 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動		【3年度】 ・阪堺電車おでかけ応援事業等の実施 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動		【今後予定(4年度～)】 ・阪堺電車おでかけ応援事業等の実施 ・新規対象者を中心としたICカードの交付、周知広報活動			
その他 特記事項							
関連事業： <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 建築都市局 公共交通利用促進事業(公共交通課) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 建築都市局 路面電車活性化事業 </div>							

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
4-(5)

局・課名： 建築都市局 交通政策課

事業名	泉北高速鉄道通学費負担軽減事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					20,885	32,275
事業概要 【目的】 泉北高速鉄道・南海電鉄高野線を乗り継いだ場合の通学定期運賃経費に対して本市の助成により負担軽減を図ること で、泉北NTへの子育て世代への定住・誘導を促し、泉北NTの活性化を図る。 【内容】 ・市に住民登録があり、泉北高速鉄道と南海電鉄高野線を乗り継ぐ通学定期を利用する方(満25歳となる日を含む年度まで)を対象に、1日48円(10円未満切り捨て・小児運賃は半額)の補助を行う。 ・申請受付後、補助要件の審査を行い適正な補助金の交付を行う。 (参考) ○補助要件 ・通学定期券で中百舌鳥駅を経由して泉北高速鉄道と南海電鉄の2社を利用していること ・堺市に住民登録していること ・満25歳となる日を含む年度を越えていないこと ・生活保護費(通学定期代)を受給していないこと 【今年度要求のポイント】 通学定期運賃経費の負担軽減による子育て世代への支援策として引続き実施する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	補助金	30,780	26,105	補助金		
	システム保守・改修	495	2,431	システム保守・改修		
	周知資料印刷等	500	673	チラシ・ポスター・申請書等印刷		
	通信運搬費	500	500	郵送等		
	その他	0	25	セキュリティソフト更新費		
	合計	32,275	29,734			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 ・平成29年1月補助制度開始 ・申請の受付、審査、補助金交付 ・周知広報活動 ・制度・手続きの検証		【3年度】 ・申請の受付、審査、補助金交付 ・周知広報活動 ・制度・手続きの検証		【今後予定(4年度～)】 ・申請の受付、審査、補助金交付 ・周知広報活動		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(2)

局・課名： 建築都市局 公共交通課

事業名	バス運行事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			198,179	226,674	237,564	
事業概要 【目的】 市内鉄道駅等へのアクセス確保や退出意向のあるバス路線の維持などにより、市民の生活に必要な交通手段を維持確保することを目的とする。 【内容】 1. 美原区域路線バス運行事業 美原区域住民の最寄りの鉄道駅への移動手段を確保することによって、住民福祉の一層の向上を図るため、美原区域と市内鉄道駅を結ぶ路線バス(4路線)を運行する。 2. 路線バス網再編等対策補助事業 バス事業者から退出意向のある路線のうち一定の条件を満たす路線に対し、運行経費の一部を助成することにより路線を維持する。 3. 乗合タクシー運行事業 鉄道駅やバス停から離れた地域と鉄道駅等を結ぶ定時定路線のデマンド型乗合タクシーを運行する。 【今年度要求のポイント】 1. 美原区域路線バス運行事業 運行経費から運賃収入等を差し引いた見込み額等を要求 2. 路線バス網再編等対策補助事業 補助対象経費から国庫補助金を差し引いた見込み額を要求 3. 乗合タクシー運行事業 運行に要する費用等を要求	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	美原区域路線バス運行事業					
	バス運行負担金等	167,648	178,107	運行経費－運賃収入等		
	路線バス網再編等対策補助事業					
	路線バス網再編等対策補助金	15,371	15,865	補助対象経費－国庫補助金		
	乗合タクシー運行事業					
	運行委託料等	43,655	43,592	運行業務の委託料等		
	合計	226,674	237,564			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
1. 平成17年度 美原区域路線バス運行開始 2. 平成18年度 路線バス網再編等対策補助事業の開始 3. 平成25年度 乗合タクシー実証運行、平成28年度から本格運行、令和2年度に次期運行事業者契約(予定)		1. 美原区域路線バスの運行を継続 2. 路線バス網再編等対策事業の継続実施 3. 次期契約での運行開始		各事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業： 建築都市局 公共交通利用促進事業(公共交通課)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(4)・5-(2)

局・課名： 建築都市局・公共交通課

事業名	公共交通利用促進事業(公共交通課)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					433,783	461,925
【目的】 バスの利用促進や利便性向上につながる取り組みを実施することにより、バス交通の維持・活性化を図ることを目的とする。 【内容】 1. おでかけ応援バス事業 65歳以上の市民が路線バス(南海バス・近鉄バス)を1乗車100円で利用できるおでかけ応援バスを実施する。 2. バス利用促進等総合対策事業 事業者が行うノンステップバスの導入など、公共交通の利便性の向上や利用促進につながる取り組みに対して補助を実施する。 3. 地域における利用促進等の取組み 小学校と高校へのモビリティ・マネジメントなど公共交通の利用促進を実施する。 【今年度要求のポイント】 1. おでかけ応援バス おでかけ応援バスに対する負担金見込額を要求 2. バス利用促進等総合対策事業 ノンステップバス導入に対する補助金見込額を要求 3. 地域における利用促進等の取組み 地域における利用促進のための印刷物等に係る費用を要求	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	おでかけ応援バス					
	・事業負担金	456,279	457,092	事業負担金		
	バス利用促進等総合対策事業					
	・ノンステップバスの導入	5,200	50	(補助対象経費-通常車両価格)×1/2×1台		
	地域における利用促進の取組み等	446	417	印刷製本費等		
	合計	461,925	457,559			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 1. H30年度おでかけ応援バス年間利用日数の上限を撤廃 2. H4年度 バス利用促進等総合対策事業開始 ・ノンステップバス、バスロケーションシステム等の導入に対して補助		【3年度】 1. おでかけ応援バス事業の継続実施 2. バス利用促進等総合対策事業 3. 地域における利用促進等の取組み		【今後予定(4年度～)】 ・事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業： 建築都市局 バス運行事業 建築都市局 公共交通利用促進事業(交通政策課)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

2-(3)・5-(2)

局・課名： 建築都市局 公共交通課

事業名	交通バリアフリー化整備促進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					0	47,102
<p>【目的】 鉄軌道事業者が行う駅舎のバリアフリー化設備の整備事業の一部を補助することにより、障害者、高齢者をはじめとするすべての人の公共交通機関を利用した移動や施設利用の利便性及び安全性の向上を図り、「みんなが生活しやすく安全・快適で活力のある堺へ」を基本理念としてバリアフリー化を推進する。</p> <p>【内容】 鉄軌道事業者が行う駅舎のバリアフリー化設備整備事業に対して、一部事業費の補助を行う事により、整備を促進する。</p> <p>概要 ○バリアフリー化設備 ・可動式ホーム柵(御堂筋線 新金岡駅、北花田駅) ・エレベーター(御堂筋線 なかもず駅)</p> <p>【今年度要求のポイント】 令和2年度に可動式ホーム柵が整備された御堂筋線なかもず駅に引き続き、令和3年度には新金岡駅、北花田駅に整備されることにより、御堂筋線市内3駅への整備が完了する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 R3 ~ R5</p> <p style="text-align: right;">要求額(千円) 85,000</p>	主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	可動式ホーム柵整備補助	43,839	87,679	補助対象費614,000千円×補助率14.28%		
	内方線付き点状ブロック整備補助	3,263	0	補助対象費9,790千円×補助率1/3		
	エレベーター整備補助	0	0	補助対象費350,000千円×補助率28.56% -府補助予定金額(15,000千円)		
	合計	47,102	87,679			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	<p>【経過(～2年度)】 ・御堂筋線なかもず駅で可動式ホーム柵の整備補助 ・JR浅香駅で内方線付き点状ブロックの整備補助</p>		<p>【3年度】 ・御堂筋線新金岡駅、北花田駅で可動式ホーム柵の整備補助 ・御堂筋線なかもず駅でエレベーターの整備補助</p>		<p>【今後予定(4年度～)】 ・御堂筋線なかもず駅エレベーター整備補助事業の継続実施</p>	
	その他 特記事項					
	<p>関連事業:</p>					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1)

局・課名：建築都市局・都市整備推進課

事業名	密集住宅市街地整備事業(新湊地区)	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					425,949	135,880
【目的】 「地震時等に著しく危険な密集市街地」に一部位置づけられている新湊地区(53.7ha)において、狭あい道路を拡幅し、不足する公園等の公共施設整備と老朽建築物等の建替え支援を行い、あわせて地域の特性を生かした公民協働のまちづくり活動を促進することにより、防災性の向上及び公共福祉に寄与することを目的とする。 【内容】 事業概要 ○主要生活道路の道路整備 避難困難性の改善に向け、主要生活道路を拡幅整備する。 ○老朽木造住宅の除却補助 老朽木造住宅の除却に要する費用の一部を補助する。 【今年度要求のポイント】 ○主要生活道路等の整備に必要な用地取得費、物件補償費等を要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R3 ~ R4	139,000			
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	設計等	30,461	32,900	支障物件調査等		
	事業用地確保	63,828	29,100	用地取得、物件移転補償		
	工事等	18,801	23,100	建物撤去工事等		
	元湊小学校跡地管理経費	2,810	3,164	施設保守点検、施設警備費等		
	老朽木造住宅除却補助	18,000	18,000	老朽木造住宅除却補助費		
	その他	1,980	1,548	不動産鑑定手数料等		
合計		135,880	107,812			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 ・主要生活道路等の用地取得、物件補償		【3年度】 ・主要生活道路等の用地取得、物件補償		【今後予定(4年度～)】 ・用地取得、道路整備 ・元湊小学校跡地の校舎等の解体		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(1)

局・課名 : 建築都市局 高規格堤防推進室

事業名	大和川左岸(三宝)土地区画整理事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額
		2,946,091	3,077,946	3,225,392	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)
	高規格堤防整備事業は、河川の水量が著しく増加することによる破堤の防止及び越水時の市街地の甚大な被害を軽減することを目的とした国の直轄河川事業であり、あわせて土地区画整理事業を一体的に実施することで、安全で安心な都市の実現を図ることを目的とする。		R ~ R		
	【内容】	主な要求内容 (単位:千円)			
	大和川高規格堤防整備事業は、堺市域の阪神高速道路4号湾岸線から南海高野線までの延長約3.1km区間(三宝・錦西・錦綾校区)において、阪神高速道路大和川線の整備と併せて行うものである。このうち市街地については、国土交通省大和川河川事務所及び阪神高速道路株式会社と連携し、大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備を推進する。事業区域は2分割(三宝地区と錦西・錦綾地区)し、先行する三宝地区(約13ha)については平成29年6月にUR都市機構を施行者として事業計画認可を受け、土地区画整理事業に着手している。	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
	【今年度要求のポイント】	大和川左岸(三宝)土地区画整理事業負担金	2,636,771	3,204,319	先行整備街区工事費等
	大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備を推進するため、UR都市機構が施行する土地区画整理事業(三宝地区)に係る工事、移転補償、調査設計等の費用に対し、必要な費用を要求する。	事業に伴う土地買取り	422,250	0	用地取得、物件移転補償費等
		事業用地整備工事等	16,125	7,116	整備工事、維持管理業務費等
		その他	2,800	13,957	旅費、需用費、役務費、使用料及び賃料等
		合計	3,077,946	3,225,392	
		スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～2年度)】	【3年度】		【今後予定(4年度～)】	
	・(三宝地区)先行整備街区工事、先行整備街区引き渡し、移転補償契約	・(三宝地区)移転補償契約、仮換地指定、先行整備街区引き渡し		・(三宝地区)先行整備街区工事、先行整備街区引き渡し、移転補償契約	
	その他 特記事項				
	関連事業: 大和川高規格堤防整備事業(国直轄河川事業) 阪神高速道路大和川線事業				

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1)

局・課名：建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	住宅専門家相談事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			425	691	634	
<p>【目的】</p> <p>近年、人口減少や既存住宅の老朽化、社会的ニーズの変化等により、適切に管理が行われない住宅が増加してきている。このような中、住宅関係の相談希望者に対し、法律相談等の専門家相談を実施することにより、住宅トラブル解決の支援及び空き家等の利活用を促進することを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p><住宅専門家相談>(法律、管理、活用、相続) ○事業内容:弁護士等専門家による住宅(空き家含む)に関する相談 ○対象者:市内在住の方、市内に住宅を所有している方等 ○開催回数:法律・活用・相続・・・月1回(年12回)、管理・・・3月に1回(年4回)</p> <p><分譲マンションセミナー> ○事業内容:マンション管理士等専門家による分譲マンションセミナーの実施 ○対象者:分譲マンションの管理組合役員及び区分所有者等</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>今後、住宅の老朽化に伴う相談、空き家関係の相談、分譲マンション関係の相談も増加すると考えられる。これらを踏まえ、住宅専門家相談及び分譲マンションセミナーを実施する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 R ~ R</p>	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	報償費(専門家への謝礼金)	572	592	弁護士30,000円×12回=360,000円 マンション管理士15,000円×4回=60,000円 司法書士11,000円×12回=132,000円 セミナー講師20,000円×2回=40,000円		
	旅費(専門家への費用弁償)	42	42	1500円×28回=42,000円		
	通信運搬費(セミナー案内のDM)	77	0			
	合計	691	634			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
<p>【経過(～2年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H16年度 住宅専門家相談開始 ・H29年度 活用・相続相談追加 ・R元年度 分譲マンションセミナー開始 		<p>【3年度】</p> <p>事業の継続</p>		<p>【今後予定(4年度～)】</p> <p>事業の継続</p>		
その他 特記事項						
<p>関連事業: 建築都市局 堺市民間分譲マンション建替え促進事業 建築都市局 空き家対策推進事業</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1)

局・課名：建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	堺市民間分譲マンション建替え促進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額											
			8,393	3,000	3,000											
<p>【目的】</p> <p>分譲マンションの建替えを行おうとする者に対して、建替えに至る合意形成に係る費用の一部を補助することにより、マンション建替えを促進し、良好な住環境の形成を図ることを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>＜分譲マンション建替え支援制度補助金＞ ○補助内容：建替えに向けた合意形成を進めるために行う意向調査や建替え計画の作成などに要する費用 ○対象：築25年以上、区分所有者10人以上の分譲マンション ○補助額：初動期(STEP1)50万円、建替え推進決議段階(STEP2)250万円、建替え決議段階(STEP3)500万円を限度に補助</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>今後、マンションの老朽化等に伴い、建替えの合意形成を図るため、新たに分譲マンション建替え支援制度を活用すると見込まれる団地分の補助額を要求する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 R ~ R</p>	要求額(千円)														
		<p>主な要求内容 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">項目</th> <th style="width: 10%;">2年度予算</th> <th style="width: 10%;">3年度要求額</th> <th style="width: 40%;">内容・積算等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分譲マンション建替え支援制度補助金</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td>50万円(STEP1)×1件 250万円(STEP2)×1件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	分譲マンション建替え支援制度補助金	3,000	3,000	50万円(STEP1)×1件 250万円(STEP2)×1件	合計	3,000	3,000
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等												
	分譲マンション建替え支援制度補助金	3,000	3,000	50万円(STEP1)×1件 250万円(STEP2)×1件												
	合計	3,000	3,000													
	<p>スケジュール(経過及び今後展開)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">【経過(～2年度)】</th> <th style="width: 33%;">【3年度】</th> <th style="width: 33%;">【今後予定(4年度～)】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度 分譲マンション実態調査</td> <td>建替えに向けた合意形成の推進(継続実施)</td> <td>建替えに向けた合意形成の推進(継続実施)</td> </tr> </tbody> </table>						【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】	H28年度 分譲マンション実態調査	建替えに向けた合意形成の推進(継続実施)	建替えに向けた合意形成の推進(継続実施)				
	【経過(～2年度)】	【3年度】	【今後予定(4年度～)】													
	H28年度 分譲マンション実態調査	建替えに向けた合意形成の推進(継続実施)	建替えに向けた合意形成の推進(継続実施)													
	<p>その他 特記事項</p> <p>関連事業： 建築都市局 住宅専門家相談事業</p>															

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
4-(5)

局・課名 : 建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト補助事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			52,666	57,684	46,578	
事業概要 【目的】 泉北ニュータウンへの若年層の定住を促進し、若年層の転出超過による泉北ニュータウンの人口減少・高齢化を抑制する。 【内容】 泉北ニュータウン外から転居または転入してくる新婚世帯、子育て世帯等の賃貸住宅の家賃の一部を補助(最大月2万円、最長60か月)。 【今年度要求のポイント】 補助対象者への補助金支払いに係る経費を計上。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	家賃補助金	57,464	46,578			
	印刷製本費等	107	0			
	郵送代等	113	0			
	合計	57,684	46,578			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(~2年度)】 ・補助対象世帯への家賃補助支払い		【3年度】 ・補助対象世帯への家賃補助支払い		【今後予定(4年度~)】 ・補助対象世帯への家賃補助支払い	
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1)

局・課名：建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	小阪住宅建替事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					122,927	190,337
事業概要 【目的】 老朽化した市営住宅を高齢者等にも対応できる良質な住宅に建替えることにより、良好な居住環境の形成に寄与することを目的とする。 【内容】 昭和39年から昭和42年に建設された簡易耐火造・耐火造の小阪住宅を、中高層耐火構造の住宅へと集約建替えを行う。 ○小阪住宅 ・建設年度：昭和39～42年度 ・敷地面積：41,431.55㎡ ・棟数：21棟(平屋)、14棟(中層)、集会所(平屋) ・管理戸数：448戸 ・建設戸数：340戸 内訳 第1期－193戸(平成23～25年度) 第2期－147戸(平成25～27年度) 【今年度要求のポイント】 第3期解体工事区域の維持管理のために必要な費用を要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	工事請負費	181,000	0			
	委託料	9,172	381	除草業務等		
	その他	165	12	防犯灯電気使用量等		
	合計	190,337	393			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 ・第1期工事(H23～H25) ・第2期工事(H25～H27) ・第3期(K棟)(H29)・(G棟ほか3棟)解体工事(R1～R2)		【3年度】	【今後予定(4年度～)】 ・第3期(M棟ほか3棟)解体工事(R4～R5)			
その他 特記事項						
関連事業： 事業期間：平成21年度～令和5年度 事業総額：5,882,000千円(令和3年度以降支出予定額423,000千円)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(1)

局・課名 : 建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	万崎住宅建替事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			315,771	2,434,296	1,468,943	
<p>【目的】</p> <p>老朽化した市営住宅を高齢者等にも対応できる良質な住宅に建替えることにより、良好な居住環境の形成に寄与することを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>昭和43年から昭和48年に建設された管理戸数600戸の大規模な中層耐火構造の市営住宅である万崎住宅について、隣接する自治会等と協議を行い、地域の住環境の向上にもつながるよう、中高層耐火構造の住宅への建替えを行う。</p> <p>概要</p> <p>○万崎住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設年度 : 昭和43～48年度 ・敷地面積 : 42,905.15 m² ・棟数 : 11棟 ・管理戸数 : 600戸 <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>万崎住宅の建替えに向け、第一期建設工事及び第二期実施設計業務を行うために必要な費用を要求する。</p>	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
		R3 ~ R5		767,000		
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目		2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	工事請負費		2,267,648	1,325,400	第一期建設工事等	
	委託料		77,481	62,100	第一期監理業務、第二期設計業務等	
	補償・補填		71,200	69,552	移転補償費等	
	その他		17,967	11,891	仮設集会所リース等	
	合計		2,434,296	1,468,943		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画(H27) ・基本設計(H28) ・1期実施設計(H29～R2) ・1期解体工事(H30～R2) 		<ul style="list-style-type: none"> ・1期建設工事(R2～R4) ・2期実施設計(R3～R5) 		<ul style="list-style-type: none"> ・1期建設工事(R2～R4) ・2期実施設計(R3～R5) 		
その他 特記事項						
<p>関連事業: 事業期間:平成27年度～令和11年度 事業総額:13,410,000千円(令和3年度以降支出予定額:11,063,000千円)</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

5-(1)

局・課名：建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	北清水住宅建替事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					676,559	90
<p>【目的】</p> <p>老朽化した市営住宅を高齢者等にも対応できる良質な住宅に建替えることにより、良好な居住環境の形成に寄与することを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>昭和51年から昭和54年に建設された、管理戸数62戸の高層・中層耐火構造の市営住宅である北清水住宅の1棟・2棟を、高層耐火構造の住宅へと効率的な集約建替え及び改善工事を行う。</p> <p>概要</p> <p>○北清水住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設年度：昭和51、54年度 ・敷地面積：3,639.44 m² ・棟数：2棟 ・管理戸数：62戸 <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>北清水住宅建替事業の推進にあたり、修正設計を行うために必要な費用を要求する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 R ~ R</p>	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	委託料	0	790	修正設計費等		
	その他	90	0			
		合計	90	790		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
<p>【経過(～2年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本・実施設計 (H27～28) ・1棟解体工事 (H29～30) ・建設工事 (H30～R1) ・2棟改修設計 (R1) 		<p>【3年度】</p> <p>2棟修正設計業務(R3)</p>		<p>【今後予定(4年度～)】</p> <p>・2棟改修工事(R4)</p>		
その他 特記事項						
<p>関連事業： 事業期間：平成27年度～令和4年度 事業総額：1,673,000千円(令和3年度以降支出予定額：222,000千円)</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(1)

局・課名 : 建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	石津鉄筋住宅リノベーション(総合改善)事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			340,398	330,624	396,650	
事業概要 【目的】 建替えが困難な老朽化した市営住宅を、高齢者や子育て世帯等にも対応できる、安全で良質な住宅にリノベーションすることにより、良好な居住環境の形成に寄与することを目的とする。 【内容】 昭和41年から43年に建設され、現地での建替えが困難な当住宅は、必要な耐震性能を満たしておらず、設備等の老朽化も進んでいるうえ、高齢者等への対応ができていないことから、「耐震補強工事」、「バリアフリー改善」、「エレベーター設置」及び2つの住戸を併せて1つの住戸にする「2戸1改善」等のリノベーションを行う。 ○石津鉄筋住宅 ・建設年度：昭和41～43年度 ・敷地面積：2,381.03 m ² ・棟数：1棟 ・管理戸数：75戸 【今年度要求のポイント】 耐震性や住環境の向上を図るために、バリアフリー改善・エレベーター設置・2戸1改善等のリノベーションや耐震補強の工事を実施するために、必要な費用を要求する。	債務負担行為 期間 R ~ R	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目		2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	工事請負費		285,370	352,859	リノベーション工事等	
	委託料		9,700	21,191	工事監理業務等	
	補償・補填		30,725	22,034	移転補償費等	
	その他		4,829	566	申請手数料等	
	合計		330,624	396,650		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】 ・リノベーション検討(H27) ・耐震補強外改修設計(H28) ・修正設計(H30～R1) ・修正設計(R2)		【3年度】 ・耐震補強外改修工事 (R1～R3)		【今後予定(4年度～)】	
その他 特記事項						
関連事業: 事業期間:平成27年度～令和3年度 事業総額:970,000千円(令和3年度以降支出予定額:396,650千円)						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(1)

局・課名 : 建築都市局 住宅まちづくり課

事業名	大浜高層住宅建替事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					19,170	14,983
<p>【目的】</p> <p>老朽化した市営住宅を高齢者等にも対応できる良質な住宅に建替えることにより、良好な居住環境の形成に寄与することを目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>昭和44年の建設から約50年を経過した市営住宅であり、新耐震基準を満たしておらず、また、老朽化が進む管理戸数109戸の高層耐火構造の大浜高層住宅について、建替えを行う。</p> <p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大浜高層住宅 ・建設年度: 昭和44年度 ・敷地面積: 2,311.26㎡ ・棟数: 2棟(住居棟、集会所棟) ・管理戸数: 109戸 <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>大浜高層住宅建替事業の推進にあたり、解体工事及び解体工事を実施するために必要となる仮住居借上げ費を要求する。</p>	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
			R3 ~ R7		654,000	
	主な要求内容 (単位: 千円)					
	項目		2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	工事請負費		0	290,000	解体工事費等	
	委託料		13,858	40,995	基本・実施設計、家屋調査業務費等	
	補償・補填		1,100	89,209	移転補償費等	
	その他		25	497	申請手数料等	
	合計		14,983	420,701		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画(H30～R1) ・基本実施設計(R1～R3) ・地質調査(R2) 		<ul style="list-style-type: none"> ・基本実施設計(R1～R3) ・解体工事(R3～R5) 		<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事(R5～R6) ・集会所解体工事(R7) 		
その他 特記事項						
<p>関連事業: 事業期間: 平成30年度～令和7年度 事業総額: 2,523,000千円(令和3年度以降支出予定額: 2,495,000千円)</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号

局・課名： 建築都市局・住宅管理課

事業名	転用敷地処分事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			12,617	23,040	20,181	
<p>【目的】</p> <p>市営住宅余剰地等の公売等による歳入の確保と、市有財産の保全を図るための適正な維持管理を目的とする。</p> <p>【内容】</p> <p>○敷地境界を確定するための敷地測量業務の実施 ○雑草繁茂防止や害虫対策のための定期的な除草・樹木伐採の実施 ○木造市営住宅の除却工事の実施</p> <p>事業概要</p> <p>○敷地境界を確定するための敷地測量業務の実施 ○雑草繁茂防止や害虫対策のための定期的な除草・樹木伐採の実施 ○木造市営住宅の除却工事の実施</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余剰地の利活用による歳入の確保を図る。 ・余剰地の利活用に必要となる境界確定及び測量・登記、並びに不動産鑑定を実施する。 ・木造市営住宅の除却工事を実施する。 	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	報酬	204	0	事業者の選定に係る経費		
	役務費	2,051	4,110	土地鑑定費		
	委託料	12,399	10,278	除草業務、敷地測量等		
	工事請負費	7,066	4,913	木造住宅除却工事		
	移転助成費	1,320	880	移転助成費		
	合計	23,040	20,181			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】		【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> ・余剰地の適正管理 ・測量及び敷地面積の確定 ・余剰地の売却、貸付け等 		事業の継続実施		事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(2)

局・課名 : 建築都市局・住宅管理課

事業名	市営住宅維持管理	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			976,372	547,906	526,482	
<p>【目的】</p> <p>住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃の住宅を提供することにより、社会福祉の増進に寄与する。</p> <p>【内容】</p> <p>○住宅管理課所管の市営住宅3,947戸の維持管理 平成23年度から指定管理者制度を導入することにより、民間のノウハウを活用して、安全で安心な居住生活の確保と効率的な管理を実施 (業務内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者や家賃の決定にかかる補助業務等、各種証明書の発行等次のものについては、市が実施。 ・入居者や家賃の決定などの権限行為 ・家賃の滞納者等の法的措置に関する業務 ・市営住宅の管理にかかる電算システムの管理運営に関する業務 <p>【今年度要求のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の管理運営に導入した指定管理者制度を通して、継続的な経費の削減と入居者サービスの向上を図る。 ・令和3年度から第三期指定管理者の管理期間となる。 ・市営住宅使用料の適正な債権管理を図るため、弁護士への徴収委託及び訴訟委託を引き続き実施する。 	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	指定管理料	499,566	491,760	業務経費、保守管理経費、修繕費等		
	委託料(指定管理料を除く)	27,383	21,047	訴訟委託費、電算システム経費、光熱水費等		
	その他	20,957	13,675	事務経費等		
	合計	547,906	526,482			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】 指定管理者制度の導入 (平成23年度～平成27年度) 第二期指定管理者管理期間 (平成28年度～令和2年度)		【3年度】 事業の継続実施 第三期指定管理者管理期間 の開始 (令和3年度～令和7年度)		【今後予定(4年度～)】 事業の継続実施 第三期指定管理者管理期間 (令和3年度～令和7年度)	
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(2)

局・課名 : 建築都市局・住宅管理課

事業名	市営住宅既設改善	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			243,465	20,600	155,100	
事業概要 【目的】 現在ある市営住宅既設ストックに長寿命化型改善、安全性向上改善等を行うことにより、長寿命化によるライフサイクルコストの削減と市営住宅の安全性の向上を行う。 【内容】 ○長寿命化型改善 既設ストックを長期間使用できるように、外壁・屋上防水等の改修にあたり、従前よりも耐久性等が向上する仕様への変更を行う改修 ○安全性向上改善 エレベーターへの戸開走行保護装置の設置など法改正による既存不適格事項のうち安全にかかる事項について行う改修 ○その他 点検により耐久性、安全性に影響を及ぼす不具合が生じていることが判明したことによる建物全体に及ぶ改修 【今年度要求のポイント】 堺市営住宅長寿命化計画(2021-2030)実施計画に基づき予算要求を行う。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	委託料	1,600	17,100	工事設計業務、工事監理業務、石綿分析		
	工事請負費	19,000	138,000	外壁改修工事、昇降機改修工事		
	合計	20,600	155,100			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 エレベーターの安全性向上改善実施、外壁改修工事実施		【3年度】 市営住宅既設改善により長寿命化型改善工事、設計の実施及び安全性向上改善を実施		【今後予定(4年度～)】 今後も予算を平準化して実施する。		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(2)

局・課名 : 建築都市局 住宅改良課

事業名	改良住宅維持管理	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					410,313	510,357
【目的】 住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で安全に暮らせる住宅を提供することにより、入居者の安定した居住を実現し、社会福祉の増進に寄与する。 【内容】 ○住宅改良課が所管する市営住宅2,195戸の維持管理 ・業務内容 ①団地内施設及び敷地の維持管理業務 ②入居者用及び一般向け有料駐車場の管理運営業務 ③市営住宅の募集及び入退去に関する業務 ④入居者の指導に関する業務 ⑤住宅使用料の決定等に関する業務 ⑥住宅使用料の徴収及び滞納対策に関する業務 【今年度要求のポイント】 ・訴訟及び債権回収委託費の要求を行い、継続した市営住宅使用料の適正な債権管理を行っていく。 ・モバイルワークによるIT技術の活用により、業務の効率化を図る。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R2 ~ R4	3,000			
	主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		施設等維持管理	312,977	269,343	各施設保守点検費用、清掃費用等	
		債権管理	6,196	7,051	訴訟費用、債権回収委託費等	
		計画改修	141,000	154,200	各施設改修工事等	
		その他	50,184	47,733	事務経費等	
		合計	510,357	478,327		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】	【3年度】		【今後予定(4年度～)】		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(1)

局・課名 : 建築都市局 大仙西地区整備室

事業名	協和町・大仙西町住宅建替事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					1,703,452	848,363
【目的】 老朽化した耐震性能が十分でない市営住宅を建替え、耐震性の確保と利便性の向上や低炭素化、バリアフリー化を図り、良好な居住環境の形成に寄与する。 【内容】 協和町・大仙西町住宅建替事業(第1期～第6期) 昭和35年から住宅地区改良事業により整備された76棟2,218戸のうち、26棟1,334戸について、堺市営住宅長寿命化計画に基づき、建替事業を推進する。 ○第1期・建設戸数：151戸、6店舗(平成25～27年度) ○第2期・建設戸数：153戸(平成30～令和元年度) ○第3期・建設戸数：177戸(令和4～6年度予定) 【今年度要求のポイント】 建替えに係る事業量の平準化を図りながら計画的に事業を進めるため、事業進捗に応じた必要な経費を要求する。今年度は、主に第3期建替対象棟解体工事にかかる工事請負費及び工事監理費並びに各種調査業務費等を要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R3 ～ R5	762,000			
	主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		建設工事費等	780,400	1,104,444	第3期建替対象棟解体工事費	
		委託料等	48,415	125,942	設計業務、工事監理業務等	
		移転助成費等	12,720	5,970	移転補償費等	
		その他	6,828	6,315	住民説明会会場借上料等	
		合計	848,363	1,242,671		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 ・基本構想策定(H22) ・第1期設計・工事(H23～27) ・第2期設計(H26～29) ・第2期建替対象棟解体工事(H28～H29) ・第2期建設工事(H30～R1) ・第3期解体、基本・実施設計(R1～R3) ・第3期建替対象棟解体工事協和町(R2～3)		【3年度】 ・第3期建替住宅実施設計 ・第3期建替対象棟解体工事 協和町(R2～3) 大仙西町(R3～4)		【今後予定(4年度～)】 ・第3期建替対象棟解体工事 大仙西町(R3～4) ・第3期建設工事 協和町(R4～5) 大仙西町(R4～6)		
その他 特記事項						
関連事業: 万崎住宅建替事業 事業期間: 平成22年度～ 事業総額: 24,500,000千円						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
5-(1)

局・課名 : 建築都市局・建築防災推進課

事業名	建築物吹付けアスベストの調査・除去工事支援事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					248	2,000
事業概要 【目的】 建築物に使用されている有害なアスベストの除去を促進することで、安全な建築物ストックの増加を図り、安全な都市の形成に寄与する。 【内容】 ○補助対象事業 ・吹付けアスベストを使用しているおそれがある建築物の分析調査 ・分析調査の結果、使用が明らかになった建築物のアスベスト除去等工事 ○補助対象者 ・対象建築物の所有者 ○補助率・限度額 ・分析調査については、調査費用の範囲内で25万円を限度に補助 ・除去等工事については、工事費用の2/3以内で100万円を限度に補助 【今年度要求のポイント】 令和2年度に引き続き、アスベストの分析調査費用及び、除去に係る費用の一部を助成するために必要な経費を要求する。	債務負担行為	期間		要求額(千円)		
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目		2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
	アスベスト調査補助金		1,000	1,000	250千円×4件	
	アスベスト除去等工事補助金		1,000	1,000	1,000千円×1件	
	合計		2,000	2,000		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 ・制度創設(平成21年度)		【3年度】 ・事業の継続実施		【今後予定(4年度～)】 ・事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1)

局・課名：建築都市局・建築防災推進課

事業名	住宅・建築物耐震・防火等改修促進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			281,002	412,545	313,829	
事業概要	<p>【目的】 住宅・建築物の耐震化・不燃化に係る費用の一部を補助することにより、既存の建物の改修を促進し安全性の向上を図る。 また、耐震改修工事と同時に実施する断熱性能の向上に寄与する工事に係る費用の一部を補助することにより、耐震改修の促進と既存住宅からの二酸化炭素排出量の削減を図る。</p> <p>【内容】 平成7年の阪神・淡路大震災を踏まえ制定された「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に基づき、堺市では「堺市耐震改修促進計画」を策定し、住宅・建築物の耐震診断及び耐震改修の促進、地震時の建物の倒壊等によって発生する人的被害及び経済被害の軽減に取り組んでいる。 近年も、熊本地震や大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など大規模地震が頻発していることに加え、近い将来に南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震などの大規模な地震が高い確率で発生することが予想されており、地震に対する対策が急務であり、耐震化をより一層促進する。</p> <p>【今年度要求のポイント】 住宅・建築物の耐震改修を促進する事業を重点的に取り組む。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)		
			R3 ~ R4	589,000		
			主な要求内容 (単位:千円)			
			項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等
			住宅・建築物耐震診断補助	6,256	9,400	特定既存不適格建築物等耐震診断補助
			住宅・建築物耐震改修補助	266,365	237,901	木造住宅耐震改修補助等
			省エネ改修工事補助	7,200	7,500	
			土砂災害地域避難場所整備補助	70,000	35,000	
			防火断熱改修工事補助	2,000	2,000	
			土砂災害特別警戒区域内の住宅・建築物補強等補助	926	926	
	診断義務付け道路沿道建築物・ブロック塀の診断費用負担	14,310	2,392			
	その他	45,488	18,710	木造住宅耐震診断員派遣事業等		
	合計	412,545	313,829			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～2年度)】 ・耐震改修補助制度創設(H18年度) ・木造住宅診断員派遣制度(H22年度) ・診断義務付建築物への補助拡充(H29年度) ・共助の避難場所への補助(H29年度) ・土砂災害指定緊急避難場所への補助拡充(R1年度)	【3年度】 ・事業の継続実施		【今後予定(4年度～)】 ・事業の継続実施		
	その他 特記事項 関連事業：宅地耐震化推進事業					

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
5-(1)

局・課名：建築都市局・建築防災推進課

事業名	がけ地近接住宅除却・移転推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
				0	5,185	5,185
事業概要 【目的】 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律第9条の土砂災害特別警戒区域内に指定前から存在する住宅の除却・移転を推進することにより、がけ崩れによる被害をあらかじめ防止する。 【内容】 特別警戒区域内に指定前から存在する住宅の除却費用への補助及び区域外に住宅を新築又は購入する借入金の利子に補助を行う。 【今年度要求のポイント】 対象住戸数70戸超 ・特別警戒区域内に一部又は全部が存在する住宅の除却補助する。 1住戸975千円を限度 ・特別警戒区域内の住宅を除却し、区域外に新たに住宅を新築または購入する費用の借入金の利子に補助する。 1住戸あたり4,210千円(建物3,250千円、土地960千円)を限度とする。 (ただし、年利率 8.5%を限度とする)	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	除却等	975	975	975千円×1件		
	移転等	4,210	4,210	4,210千円×1件		
	合計	5,185	5,185			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 ・がけ地近接住宅・移転推進事業開始(H28年度)		【3年度】 ・事業の継続実施		【今後予定(4年度～)】 ・事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業:						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画 / 施策番号
4-(3)

局・課名 : 建築都市局・都心まちづくり課

事業名	都心活性化推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
			64,204	63,846	60,540	
<p>【目的】</p> <p>堺東駅周辺地域における市街地更新に向けた検討や市民・地域事業者等が行う中心市街地活性化の取り組み等を推進することで、都心の都市魅力向上を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>○堺東駅周辺地域活性化関連業務 堺東駅周辺地域において、商店街周辺エリアなどにおける市街地更新に向けた検討等を行う。</p> <p>○中心市街地活性化関連事業 市民や地域事業者等が行う中心市街地活性化の取り組みを推進する。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>堺東駅周辺地域のさらなる活性化の検討等及び中心市街地活性化事業等に関する取り組みを行うために必要な予算を要求する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 R ~ R</p> <p style="text-align: right;">要求額(千円)</p>	主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		堺東駅周辺地域活性化関連業務	21,000	26,000	事業計画検討等	
		中心市街地活性化関連事業	40,500	31,500	中心市街地活性化事業等	
		中心市街地活性化基本計画関連調査業務	2,000	2,000	関連調査等	
		その他	346	1,040	事務的経費	
		合計	63,846	60,540		
スケジュール(経過及び今後展開)						
<p>【経過(～2年度)】</p> <p>H24 都心地域まちづくり活動支援補助金 H29 暮らし・にぎわい再生事業補助金 H30 堺東駅周辺地域活性化の推進</p>		<p>【3年度】</p> <p>・堺東駅周辺地域活性化の推進 ・中心市街地活性化に向けた取り組みの推進</p>		<p>【今後予定(4年度～)】</p> <p>・堺東駅周辺地域活性化の推進</p>		
その他 特記事項						
<p>関連事業: 建築都市局 都心整備推進事業 産業振興局 中心市街地活性化支援事業</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

4-(3)

局・課名：建築都市局・都心まちづくり課

事業名	都心整備推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					34,153	115,584
<p>【目的】</p> <p>市民の活動や交流の場となる「Minaさかい」(市民交流広場)の活用等を促進することで、都市魅力の向上を図り、都心地域の活性化を推進する。</p> <p>【内容】</p> <p><主な取り組み> ○市民交流広場活用促進業務 市民交流広場の円滑な運営を図り、広場の更なる利活用の検討等を行う。 ○市民交流広場等維持管理業務 市民交流広場等の警備や植栽剪定等の維持管理を行い、安全・安心に利用いただける環境を形成する。 ○市民交流広場等整備事業 市民交流広場の整備及び瓦町18号線の拡幅工事を実施する。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>・市民交流広場において、堺保健センター・市民駐車場建設外工事の工事ヤードとなっている部分を整備する。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R3 ~ R4	24,000			
	主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		市民交流広場活用促進業務	27,165	16,000	委託料等	
		市民交流広場等維持管理業務	13,676	16,183	管理委託、修繕料、保険料等	
		市民交流広場等整備事業	74,577	94,167	整備工事等	
		その他	166	117	事務的経費	
		合計	115,584	126,467		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	<p>【経過(～2年度)】</p> <p>H26-27 合同庁舎前市民交流広場整備 H28-29 市役所前市民交流広場整備(第1工区)</p>	<p>【3年度】</p> <p>・市役所前市民交流広場整備工事(第2工区) ・瓦町18号線の拡幅工事</p>	<p>【今後予定(4年度～)】</p> <p>・市役所前市民交流広場整備工事(第2工区)</p>			
その他 特記事項						
<p>関連事業： 建築都市局 都心活性化推進事業</p>						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

1-(2)・4-(3)

局・課名： 建築都市局・臨海整備課

事業名	臨海部整備推進事業管理経費	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額																
			15,549	36,230	28,272																
<p>【目的】</p> <p>臨海部において、親水緑地や親水性護岸を適正に維持管理することにより、市民や来訪者に安全・安心で快適な海辺空間を提供する。</p> <p>【内容】</p> <p>本市管理の海とのふれあい広場と大阪府が管理する堺泉北港堺2区先端緑地を合わせて、より効率的に管理するため、広場と緑地を一体的に市が日常管理を行っている。(当該広場及び緑地は、基幹的広域防災拠点として、大規模災害時には救援物資の中継基地等として機能する。)</p> <p>南海堺駅から徒歩圏に位置する堺旧港の親水性護岸を日常管理している。</p> <p>○海とのふれあい広場・堺泉北港堺2区先端緑地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内警備、園内清掃、除草、緑地内施設保守点検等 <p>○堺旧港親水性護岸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃、除草、灌水等 <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体的な日常管理のため、必要な経費を要求する。</p> <p>堺旧港親水性護岸の日常管理に必要な経費を要求する。</p>	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間</p> <p style="text-align: center;">R ~ R</p>	要求額(千円)																			
		<p>主な要求内容 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">項目</th> <th style="width: 10%;">2年度予算</th> <th style="width: 10%;">3年度要求額</th> <th style="width: 40%;">内容・積算等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>海とのふれあい広場維持管理</td> <td style="text-align: right;">13,341</td> <td style="text-align: right;">19,963</td> <td>警備・清掃・除草・保守点検・光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>堺旧港親水性護岸維持管理</td> <td style="text-align: right;">22,889</td> <td style="text-align: right;">8,309</td> <td>清掃・除草・光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">36,230</td> <td style="text-align: right;">28,272</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	海とのふれあい広場維持管理	13,341	19,963	警備・清掃・除草・保守点検・光熱水費等	堺旧港親水性護岸維持管理	22,889	8,309	清掃・除草・光熱水費等	合計	36,230	28,272
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等																	
	海とのふれあい広場維持管理	13,341	19,963	警備・清掃・除草・保守点検・光熱水費等																	
	堺旧港親水性護岸維持管理	22,889	8,309	清掃・除草・光熱水費等																	
	合計	36,230	28,272																		
	<p>スケジュール(経過及び今後展開)</p>																				
	<p>【経過(～2年度)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 ・堺旧港親水性護岸南側等の日常管理 		<p>【3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 ・堺旧港の北側航路部分の護岸等も含めた日常管理 		<p>【今後予定(4年度～)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 ・堺旧港護岸全体の日常管理 																
	<p>その他 特記事項</p>																				
	<p>関連事業：</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築都市局臨海部活性化推進事業 建築都市局臨海部整備推進事業 																				

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号
4-(3)

局・課名： 建築都市局 臨海整備課

事業名	臨海部整備推進事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					8,539	17,843
事業概要	<p>【目的】 堺浜の北泊地は、「生物多様性・堺戦略」のホットスポットに位置づけられており、産官学が協働して自然環境再生に取り組んでいる。本市では、堺浜自然再生ふれあいビーチにおいて、良好な生態系の回復・保全に向けた実験の場を整備し、市民が海を安全、快適に体感できる空間を創出する。また、防災緑地と一体となった海とのふれあい広場では、快適な緑地空間を提供する。</p> <p>【内容】</p> <p>○堺2区海域環境改善事業 堺浜自然再生ふれあいビーチにおいて、自然環境に適応し、安全で適正な管理を行う。また、海浜による環境改善効果を確認するため、水質調査、生物調査等を行う。</p> <p>○海とのふれあい広場改善改修事業 防災緑地と一体的に管理している海とのふれあい広場において、安全性・快適性・利便性に配慮した改善改修等を行う。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p>堺浜自然再生ふれあいビーチにおいて、市民が安全、快適に海や生き物に触れることができる海浜の保全、管理に必要な経費を要求する。また、海とのふれあい広場では、安全性・快適性・利便性向上のために必要な経費を要求する。</p>	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			R ~ R			
		主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等	
		堺2区海域環境改善事業	9,353	10,458	水質調査、砂浜管理等	
		海とのふれあい広場改善改修事業	8,475	733	修繕工事等	
		その他	15	5	印刷製本費等	
			合計	17,843	11,196	
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～2年度)】 ・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修(転落防止柵等)		【3年度】 ・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修		【今後予定(4年度～)】 ・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修		
その他 特記事項						
関連事業： 臨海部活性化推進事業 臨海部整備推進事業管理経費						

令和3年度当初予算 予算要求シート

基本計画

施策番号

1-(2)・4-(3)

局・課名： 建築都市局・臨海整備課

事業名	環濠都市堺の再生事業	事業費(千円)	令和元年度決算額	令和2年度予算額	令和3年度要求額	
					6,934	52,268
<p>【目的】 堺の歴史文化を象徴する環濠エリアにおいて、歴史文化資源等を活かした堺ならではの都市魅力を高める。また、国内外から人が集まるような賑わいの創出により認知度を高め、市民の本市への愛着や誇りを醸成し、交流人口・定住人口の増加をめざす。</p> <p>【内容】 環濠エリアにおいて、歴史文化資源等を活かした市民主導の取り組み(民間のアイデアや行動力に対して、公共がバックアップ)を進める。</p> <p>事業概要 ○本市と地域活動団体等からなる堺環濠町づくり推進協議会(通称:環濠茶論)により、SNS等を活かした情報発信やイベント等の開催 ○モデル事業の実施や関連事業との連携による賑わいの創出や回遊性の向上 ○これらの取組を推進し、環濠エリアの魅力や認知度の向上、地元気運の醸成、市民活動の活性化</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <p><協議会事業> SNS等を活用した情報発信、イベントの開催等</p> <p><市事業> 環濠エリアにおけるモデル事業等の実施方策検討</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	2年度予算	3年度要求額	内容・積算等		
	協議会負担金	2,000	2,000	イベント等の開催等		
	工事請負費	48,000	0			
	委託料等	2,192	6,117	モデル事業等実施方策検討等		
	その他	76	106	旅費、印刷製本費等		
	合計	52,268	8,223			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～2年度)】 ・SNS等を活用した情報発信 ・イベント等の開催 ・(仮)堺環濠エリア魅力創造ビジョン(案)の作成		【3年度】 ・SNS等を活用した情報発信 ・イベント等の開催 ・ビジョンに基づく取組の推進		【今後予定(4年度～)】 ・更なる認知度向上への取組み ・ビジョンに基づく取組の推進		
その他 特記事項						
関連事業: 臨海部活性化推進事業						